

プロフィール

当社は、1940年の創業以来、クルマと音と情報を結びつける先駆者として、数々の製品を生み出してまいりました。

1951年には日本初の乗用車用カーラジオ、1963年には日本初のカーステレオ、1998年には世界初の車載用パソコンを開発・販売しました。

また商品領域は、車載音響機器からカーナビゲーションシステムなどの車載情報通信機器や車両安全確認カメラシステム、ネットワーキングオートガイドシステムやドライブレコーダーまでに拡大。

「クラリオンは、音と情報と人間のより良きつながりを追求し、価値ある商品を生み出すことにより、豊かな社会づくりに寄与します」

という企業理念のもと、車載機器の領域にこだわり、常に新しいフィールドを開拓し続けています。

当社は2006年12月に日立グループの一員となりました。

これによりカーナビゲーションシステムや車載オーディオの商品企画力、開発力、販売網を充実させ、

アライアンス効果によるシナジーの最大化をはかっています。



QUARANTA (ITALDESIGN-GIUGIARO)

自動車と工業デザインにおける世界最高企業の1つイタリアのジウジアーロ社が制作した、Clarion H.M.I. コンセプトカー。



見直しに関する注意事項
本アニュアルレポートに記載されている当社の今後の計画や戦略等、将来の業績に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいています。判断や仮定には不確定性およびリスクが内在しており、様々な要因により将来における当社の実際の業績が大きく異なる可能性があります。リスクや不確実性には当社の市場における経済状況などがありますが、これに限定されるものではありません。

財務ハイライト

クラリオン株式会社および連結子会社・関連会社
2009年/2008年3月31日に終了した事業年度

	百万円		千米ドル
	2009	2008	2009
会計年度			
売上高	¥181,554	¥246,806	\$1,848,256
営業損益	△12,449	5,465	△126,736
当期純損益	△19,987	1,378	△203,476
会計年度末			
総資産	117,641	150,841	1,197,611
純資産	9,135	32,125	92,997
有利子負債	54,160	42,838	551,361

	円		米ドル
	2009	2008	2009
1株当たりデータ			
当期純損益	△¥70.85	¥4.88	△\$0.72
配当金	—	2.00	—

注：ドル建て金額は便宜上、US \$1 = ¥98.23 で換算しています。

CONTENTS

	プロフィール
01	財務ハイライト
02	社長メッセージ
06	業績回顧
09	会社データ